

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院  
(旧 名古屋第二赤十字病院)で  
診療を受けられた患者さんへ  
～臨床研究に関する情報公開について～

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。なお、研究の詳細については、他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究課題名	血液培養陽性時間の機器間差に関する検討			
研究実施期間	院長が研究実施を許可した日 ～ (西暦) 2023年9月30日			
研究実施診療科	医療技術部 微生物遺伝子検査課			
研究の倫理審査等	治験・臨床研究審査委員会審査日	2023年 2月 6日		
	院長が研究実施を許可した日	2023年 2月 7日		
対象となる方	(西暦) 2020年9月1日～(西暦) 2022年8月31日に、当院にて、血液培養検査を受けた方			
研究責任者	所属	臨床検査科	氏名	柴田一泰
研究の意義	敗血症は非常に重篤な状態であり死亡することもあります。敗血症の診断を行うために血液培養検査が実施されます。血液培養検査は自動機器を用いて行いますが、最新の機器では血液培養が陽性になるまでの時間が早くなるとされています。血液培養が陽性になるまでの時間が早くなることで、これまでよりも早く原因菌を特定し、適切な治療を早く開始できる可能性があります。			
研究の目的	最新の血液培養装置によって血液培養の陽性が検出されるまでの時間が早くなっているかを検証することです。			
研究の方法	対象となる方の血液培養に関する情報を振り返って収集し、統計学的に検討します。			
研究に使用するもの	検査で得られた結果(血液培養が陽性になるまでの時間、検出された細菌、採血量)を研究に使用します。直ちに個人の特定に繋がる情報は使用しません。			
結果の公表	関連学会や学術論文等で発表予定です。対象者の氏名等の、直ちに個人を特定できる情報を公表することはありません。			
個人情報の保護	個人情報の特定に繋がる情報は使用ませんが、研究で得られた情報は研究責任者の責任の下、廃棄するまで厳重に保管・管理します。			
研究の資金源	本研究は特に資金を必要とせず、外部からの資金提供もありません。			
利益相反	本研究の実施にあたり、研究の透明性や公正性を損なうような利益相			

	反はありません。
情報等の二次利用	本研究で得られた情報等は、将来、本研究に関連する別の研究のために利用させていただく可能性があります。その場合には、その計画について別途倫理審査を受け、承認を得た上で使用します。二次利用を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
問い合わせ先	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 臨床検査科 原 祐樹 電話 052-832-1121 (代表)